

小学校教科担任制推進

府中市立府中学園

教科担任制 成果と課題

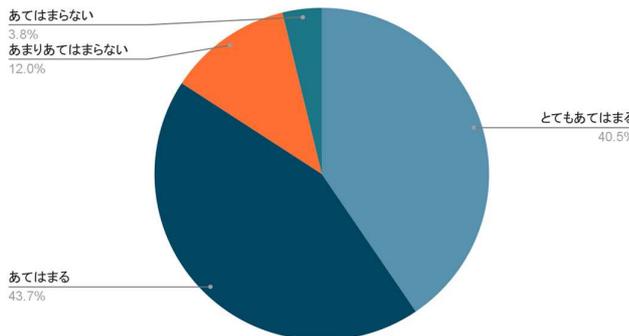
成果 授業の質の向上

- ・教材研究が1教科だけでよいため、教材研究の時間の確保がしやすく、教材研究に集中でき、専門性のある指導ができる。

→児童アンケート

- ・授業がより分かりやすくなった。
- ・前より勉強の内容が頭に入ってくるようになった。

教科担任制になって、勉強の内容がよく分かるようになりました。



教科担任制 成果と課題

成果 多面的な児童理解

- ・担任以外の授業の様子については、授業点検簿を利用して担任が確認できるようにしている。学級の児童を複数の教員で指導することで、担任だけでは気付けなかった児童の様子に気付くことができる。
- ・児童は多くの先生と交流できることに楽しさを感じている。

教科担任制 成果と課題

成果 小・中学校の円滑な接続

- ・中学校の教員が小学校の題材を研究することで、中学校の題材の理解にも繋がっている。

今年度、中学校教諭が小学校の教科担任になっている教科

5年生 音楽科、外国語科、図画工作科

6年生 算数科、理科、図画工作科、外国語科、家庭科

教科担任制 成果と課題

課題 その他

- ・先生によって態度を変えてしまう児童がいることがある。
 - ・児童の実態を正確に把握するため、教師同士の情報共有をしっかりと行う必要がある。
 - ・特別な支援を必要とする児童にとっては、授業者や、教室が変わるなどの教科担任制に適応できず、落ち着かない状況がみられることがある。
-